5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算
料金収入	27	27	27	28
他会計繰入金	76	81	53	40

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：％）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算
資金不足比率	57.2	43.7	25.6	8.0

7　その他経営の健全化に必要な事項

・新設備導入計画にあたっては、長期的収支計画にリンクさせて検証する。
・滞納を早期解消し、善良な納税者・利用者の不公平感を払拭する。
・住民及び議会に対し、経営（財務）状態を積極的に開示する。　等

北海道　苫小牧市　自動車運送事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・バス利用者の減少
・輸送コスト高
・運賃改定の凍結（平成９年度以降料金改定の見送り）

2　計画期間

平成21年度から平成23年度まで３年間

3　経営の健全化の基本方針

・バス路線の効率化、市民生活に密着した路線の維持などによる利用者の増加
・一般乗合バス事業の管理委託の推進・拡大
・正規職員の配置転換、運転手の委託化推進による人件費の削減

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・運行管理委託の推進・拡大
・人件費及びその他経費の削減
・一般会計からの繰入

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算
他会計繰入金	549	578	577	577

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：％）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算
資金不足比率	33.4	28.0	25.8	19.4

7　その他経営の健全化に必要な事項

・職員の意識改革
・労働組合との協調
・市民の理解と協力

青森県　八戸市　自動車運送事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・バス利用者の減少（郊外型商業施設、マイカー普及、少子化の進展）
・輸送人員減少と仕業数のアンバランスによる収支悪化

2　計画期間

平成21年度から平成25年度まで５年間

3　経営の健全化の基本方針

・退職者不補充、特殊勤務手当廃止、営業所統廃合による人件費の削減
・運賃制度見直しも含む新たな料金設定、新規企画乗車券などによる増収・増客
・一般会計からの増資等による資金不足の解消
・営業所の統廃合による経営合理化と遊休資産の売却

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・退職者不補充、特殊勤務手当廃止、営業所統廃合による人件費の削減
・一般会計から総額200百万円の増資
・営業所の統廃合による経営合理化と遊休資産の売却　等

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

効果額　（単位：百万円）

項目	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
人件費削減	51	78	117	145	167
増資				100	100
営業所統廃合				−38	19
遊休資産売却			56	104	13

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：％）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
資金不足比率	66.9	60.6	59.4	50.6	29.5	7.1

愛知県　名古屋市　自動車運送事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・自動車利用の増加や少子高齢化の進展等による乗車人員の減少があったものの市民の移動手段の確保してきたことと、地下鉄の開業に伴い需要の多いバス路線の利用者の減少等により、経常収支の赤字が続いたことによる

2　計画期間

平成21年度から平成28年度まで８年間